



80周年記念をむかえて 輝く 我らの 梅二校

校長 竹花 正徳

昭和19年に誕生した梅島第二小学校は、今年度80歳となり、11月16日に記念式典・祝賀会を、多くの皆様に出席していただき滞りなく取り行うことができました。式典に先立ち6年生がオープニングでこれまでの梅二小を紹介、歌と演奏を聴いていただきました。式典との間に4・5・6年生41名の金管バンド演奏を聴いていただきました。今回の80周年の記念式典には、在校生代表として6年生も参加しました。6年生の立派な姿を区長 近藤やよい様をはじめ多くの方からお褒めの言葉をいただきました。

式典の前日には、本校児童の記念式を2部構成で実施しました。周年実行委員長西倉隆雄様のご挨拶、記念品授与の後、各学年より梅島第二小学校80歳をお祝いする出し物を披露しました。1年：御神輿で入場、梅二の花丸を紹介 2年：世界の挨拶 元気いっばいの歌、梅二の人気の給食 3年：梅二のいいところ10個の紹介 詩の群読 ひまわり：神田囃子 地域の方とリズムよく演奏 4年：エーデルワイスの花言葉 リコーダーの演奏 5年：学んだことを生かして 英語でスピーチ 2部合唱のきれいな歌声 6年：梅二の80年のあゆみ 歌 この日は、周年実行委員の方々もきていただき、梅二小全学年の輝いている姿を見ていただきました。

梅二小は、これからも、輝く 我らの 梅二校として、未来に向かって進んでいきます。

来る2025年、よい年をお迎えください

80周年記念式典

11月16日（土）に80周年記念式典がありました。足立区長をはじめ、地域の方々、歴代校長、旧教職員等、たくさんの来賓の方々をお招きし、盛大に執り行われました。式典には児童代表として6年生が参加し、オープニングアクトとして呼びかけ、合唱「はじまりの歌」、合奏「マツケンサンバⅡ」を披露しました。式典に臨む態度や、心のこもった迫力のあるパフォーマンスを多くの方に褒めていただきました。また、式典後には金管バンドクラブが「校歌」「青と夏」を披露し、体育館に華を添えました。6年生の呼びかけの言葉にもあったように、今後も梅島第二小学校のよき伝統をつなぎ、益々発展させていくため、教職員・児童が一丸となって励んでいきます。

足立区ミニバスケットボール大会

11月23日（土）に足立区ミニバスケット大会がありました。今年度の大会は、5年生17名、6年生21名の児童が参加しました。初めてバスケットを経験する児童がほとんどの中、朝練に欠かさず参加し、どんどん上達していきました。大会でも練習の成果を発揮して、全力でプレーできました。

結果は、男子が2戦2勝で見事、決勝大会進出となりました。女子は惜しくも決勝大会進出は果たせませんでした。

大会を通し、他の学校のプレーから学ぶことも多く、とても勉強になりました。また、男女共に一生懸命に応援しあう姿に感動しました。この経験を、ぜひこれからの学校生活に生かして欲しいです。